



滝小だより

令和4年度 第3号
令和4年 6月1日
北区立滝野川小学校
校長 大瀧 浩之

本校のNIE (Newspaper In Education)

校長 大瀧 浩之

街のあちこちで、紫陽花の花が咲き始めました。いよいよ子ども達の大好きな夏の到来です。6月中旬には、プール開きを行い、水泳指導も始まります。感染症対策のため、学級毎のプールとなりますが、子ども達が水に親しみ、健康増進への一助となるようにして参ります。

さて、本校では長年にわたり、校内研究でNIE (Newspaper In Education) 「新聞教育」を推進し、全教科・領域で授業の充実を図り、児童の問題解決能力の育成を進めています。今月号では、なかなか保護者の皆様にお伝え出来ていない、NIEについて簡単にですがご紹介いたします。

本校の新聞教育の発端は、大正末期から、第2代校長の「山崎 菊次郎」先生が推進していた「新総合教育」の一つとして始まっています。しかし、太平洋戦争の戦時下でいったん途絶えてしまいました。その後1996年に「教育に新聞を (NIE)」実践校としての研究発表を行い、現在に至っています。

現代は、社会の様々な情報を得るために、インターネットを活用することが多くありますが、本校においては、次のような活動を行い、子ども達が新聞を身近に触れ、活字に慣れ親しむことを大切にしています。

- (1) 毎朝教室に新聞が届く：朝、出欠簿を校長室に届けてくれた子が、校長室前に置いてある新聞を教室に持って行きます。朝の会に日直さんが、今日のニュースなどを学級で紹介します。お昼の時間には、新聞委員が放送で、小学生新聞の記事を紹介と、それに対する自分の感想を伝えています。
- (2) 「NIEたいむ」：毎週金曜日の朝学習は、学年の発達段階に合わせ、新聞を使った短時間学習を行っています。内容は様々ですが、毎週必ずじっくりと新聞と触れ合う時間です。
- (3) 学習の中で新聞：新聞記事の中から問題を探し出したり、教科書の学習内容に合わせた新聞記事を見つけ出したりしながら、学習内容を広げ、多様な面から学んでいます。

具体的な取り組みの全てを、この紙面では紹介できませんが、今年度から2年間、北区教育委員会研究協力校の指定を受け、これまで積み重ねてきた、NIEの手法を生かし、児童一人一人の問題解決能力を向上していくための研究に取り組んで参ります。まだ、日程は未定ですが、来年度の研究発表会では、「令和の日本型学校教育」の目指す、全ての子ども達の可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びに取り組む子ども達の姿をお見せできることと思います。どうぞご期待ください。

先月末の運動会では、晴天の下、子ども達は練習の成果を存分に発揮し、仲間との絆を深めることが出来ました。保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、表現運動のみの参観で、申し訳ありませんでしたが、学年の入替もスムーズに行っていたいただき、ご協力に大変感謝申し上げます。

【6月の行事予定】

1	水	尿検査2次 (未提出者)	都学力調査 (5年)	17	金	NIEたいむ	
2	木	体育朝会	体カテスト始	18	土	岩井自然体験教室 (5年) 終	都SC
3	金	NIEたいむ	歯科検診			飛鳥中学校説明会	
4	土			19	日		
5	日			20	月	全校朝会	5年生振替休業日 区SC
6	月	全校朝会	那須移動教室説明会 (4年)	21	火	安全指導	歯科指導 (4年)
7	火			22	水		
8	水	音楽鑑賞教室 (6年)		23	木	クラブ	都SC
9	木	プール開きの会	委員会 きょうだいタイム	24	金	NIEたいむ	
10	金	NIEたいむ	体カテスト終	25	土		
11	土	土曜授業日	セーフティー教室 (3456年)	26	日		
12	日			27	月	全校朝会	区SC
13	月	全校朝会	水泳指導始	28	火	読み聞かせ	日光高原学園説明会 (6年)
14	火		避難訓練	29	水	校外班集体会	5校時
15	水	岩井事前検診 (5年)	研究授業のため下校 14:35	30	木	児童集会	定期健康診断終
16	木	岩井自然体験教室 (5年) 始	都SC			委員会 (7月分)	きょうだい班リーダー会 都SC

1年生を迎える会

特別活動主任 鳴原 慧菜

入学式からもうすぐ2ヶ月が過ぎようとしています。1年生が登校すると、昇降口や教室で6年生が「おはようございます！」と声をかけ、朝の準備を手伝ってくれています。給食の時間にも、6年生が配膳や片付けの仕方を教えに来てくれています。そのおかげで、1年生も徐々に自分たちでできることが増えてきました。

4月27日に、1年生を迎える会をリモートで行いました。

1年生は、2年生からもらったメッセージ入りのペンダントを首から下げ、2年生から6年生が持つアーチの中をくぐって、体育館に入場しました。各学年からは、滝小にまつわるクイズを出してもらいました。他の児童は、クラスからクイズに参加する一年生の様子を温かく見守っていました。

1年生は、出題されたクイズに一生懸命考えて答えていました。最後に大きな声でお礼を伝えることができ、滝小の仲間入りを果たしました。

代表委員の児童は、短い期間の中でも計画的に準備を進めて、当日成功させることができました。今年度も、代表委員を中心に全校で力を合わせて、滝小を盛り上げていきます！



算数少人数指導について

算数少人数 清水 希

滝野川小学校では、3・4・5・6年生の4つの学年で算数の少人数指導を実施しています。学習単元の前にレディネステストを受け、テストの結果を基に2クラスの学年は3つのグループに、3クラスの学年は4つのグループに分かれて学習します。1グループあたりの人数が少なくなることで、個々への指導をより時間をかけて行うことができます。

また、習熟度別にグループ分けをしているので、児童の実態に応じた授業展開が可能になります。つまずきがある場合にはそのつまずきについてじっくりと、学習内容をさらに深めたい場合にはより発展的な学習に取り組むなど、一人一人の習熟のペースに合った授業を展開し、確かな学力の育成を目指していきます。

算数の授業中には、自分の考えを発表する際にミニホワイトボードを配布しています。問題に対する式だけでなく、言葉、図、数直線といった方法で自分の考えを表し、ミニホワイトボードを使いながら全体で共有していくことで、自分では思いつかなかった考え方に会ったり、自分と同じ考えだけど説明の仕方が違うことに気づいたりして、問題に対する考え方を深め合っています。

「算数好き」を増やすためにはどうすればよいのか、試行錯誤しながらこれからも日々の指導に取り組んでいきます。

